

スマートフォンを活用した『映像伝送システム』の実証実験を行います。



『映像伝送システム』とは、通常の119番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができる仕組みです。

映像伝送システムは、通報者が撮影する災害現場の映像を消防指令員がリアルタイムで確認したり、消防指令員から応急手当の指示を行うために映像を送信したりすることで、迅速かつ的確な現場対応に役立てる仕組みです。119番通報の際、状況に応じて消防指令員が必要と判断した場合、映像伝送システムを利用した映像の提供をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

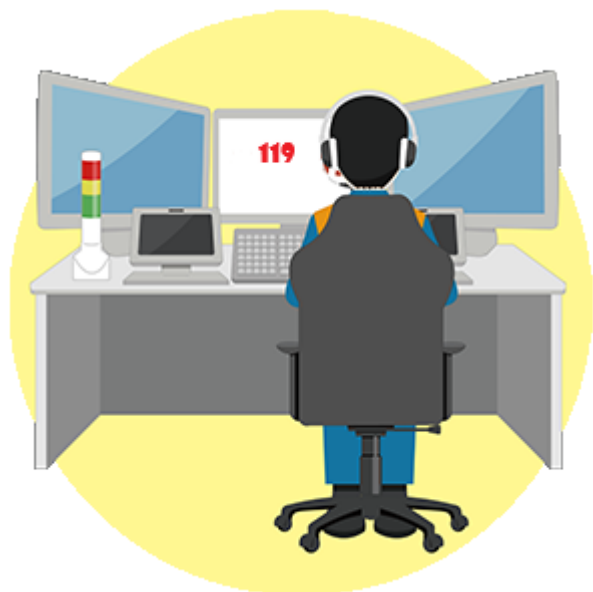
## 協力のお願いについて

利用方法については通報者の安全が確保されていることが前提となります。安全な環境が確認できれば、消防指令員から操作方法について説明を行います。

尚、映像送信にかかる通信料金が通報者側にかかりますので、ご理解とご協力をお願いします。(通信料金は、ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。)

## 操作手順

1. 消防指令員が通報者に対し、映像伝送システムによる映像伝送のご協力をお願いします。



2. 了承いただくと、消防指令員が通報者の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。  
※ショートメッセージ（SMS）を開く前に、電話の音声をスピーカーフォンに切り替えます。  
撮影中にスマートフォンから耳を離しても、電話の音声聞こえるようになります。

### スピーカーフォンへの切り替え方法



撮影中にスマートフォンから耳を離しても、  
電話の音声聞こえるようになります。

3. メッセージを受け取ったら、記載された URL をタップします。



4. ウェブブラウザから映像伝送システムが起動します。

※ブラウザは Android の場合「Chrome」、iPhone の場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。



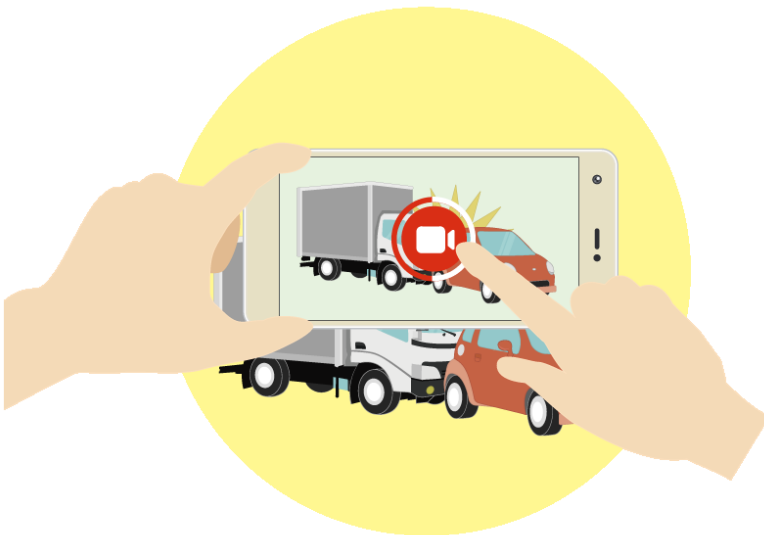
5. 撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。



6. 映像伝送システムではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。



7. ビデオカメラボタンをタップして撮影を開始します。



8. 撮影している映像は消防指令員へ伝送されます。消防指令員が現場の状況を映像で確認します。

